「産業競争力の強化に関する実行計画」(2016年版) (案)の概要

「実行計画」とは

- 産業競争力強化法に基づき、成長戦略関連施策のうち重点的に講ずべき施策を定めるもの(**実施期限や担当大臣を明示**)。
- 「『日本再興戦略』改訂2015」等に盛り込まれた施策のうち、

 当面3年間に実施される、規制・制度改革が中心。
- 担当大臣は、実施期限までに施策を実施する責務を負う。

重点施策に関する記載の例

産業の新陳代謝

- ▶ コーポレートガバナンスの強化
- ▶ サービス産業の活性化・生産性の向上
- ▶ 「ベンチャー・チャレンジ2020(仮称)」の策定
- ➤ IoT、ビッグデータ、人工知能時代に対応する 「新産業構造ビジョン」の策定
- ▶ 「未来投資に向けた官民対話」

大学改革/科学技術イノベーション/ 世界最高の知財立国

- > 国立大学経営力戦略
- > 競争的研究費の改革
- ▶ 「クロスアポイントメント」制度の積極的な導入
- ▶ 「特定国立研究開発法人(仮称)」の制度化
- > 宇宙開発利用を支える制度の強化
- ▶ ロボットによる新たな産業革命の実現

地域/中堅中小企業・小規模事業者

- ▶ 「よろず支援拠点」の強化
- ▶ 地域イノベーションの推進
- ▶ ローカルベンチマークの活用
- ▶「稼ぐ力」の確立に向けた金融機能の強化(信用保証制度)

国際展開戦略

- > 経済連携の推進、対内直接投資促進
- ▶ インフラ輸出の拡大
- ▶ クールジャパンの推進

雇用制度改革・人材力の強化

- ▶ 働き過ぎ防止のための取組強化(長時間労働抑制策、 年次有給休暇取得促進策等)
- ▶ 高度プロフェッショナル制度/裁量労働制の新たな枠組み/フレックスタイム制の見直しのための法的措置
- ➢ 若者雇用促進法に基づく、企業の人材育成等の取組 の情報提供の促進
- ▶ 「セルフ・キャリアドック」の導入促進

世界最高水準のIT社会の実現

- ▶ 国民・社会を守るサイバーセキュリティ
- ▶ マイナンバー利活用範囲の拡大
- ▶「代理機関(仮称)」の設立
- ▶ 国、独法等におけるパーソナルデータの利用 環境整備
- ▶ モバイル分野の競争促進

健康・医療

- > 医療等分野における番号制度の導入
- ▶ 「地域医療連携推進法人」制度の創設
- ▶ 個人・保険者・経営者等に対する健康・予防インセンティブの付与

> 実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関

- ▶ 予見可能性の高い紛争解決システムの構築
- ▶ 高齢者の活躍促進
- ▶ 待機児童解消加速化プランの推進
- ▶ 女性が働きやすい制度等への見直し
- > 外国人技能実習制度の抜本的な見直し

立地競争力の更なる強化/エネルギー

- ▶ 成長志向の法人税改革
- > 国家戦略特区
- ➤ PPP/PFIの活用拡大
- ▶ 都市の競争力の向上と産業インフラの機能強化
- > 公的・準公的資金の運用等の見直し
- ▶ 電力・ガス・熱供給システム改革
- ▶ 固定価格買取制度の見直し

農林水産業/観光

- > 農地中間管理機構の機能強化
- > 米政策改革の着実な実施
- ▶ 収入保険の導入に向けた検討
- ▶ 輸出の促進
- ▶ 観光旅行消費の一層の拡大(消費税免税制度)

「改革2020」プロジェクト推進による改革モメンタム

● 次世代都市交通システム・自動走行の活用、分散型エネルギー資源の活用、先端ロボット技術の 社会実装、医療サービス・技術の国際展開、観光立国のショーケース化、対日直接投資の拡大